

博物館学芸講座（講演会）

「夕田墳墓群から考える 美濃の古墳出現期の様相」

国史跡指定が予定され関心が高まる富加町の夕田墳墓群は、弥生時代終末期から古墳時代初頭（2世紀後葉から3世紀中頃）にかけて築造された墳丘墓および古墳です。この墳墓群の発掘調査は、美濃地域のみならず東海地方、全国からも注目されてきました。今回、夕田墳墓群の調査担当者が、夕田墳墓群の調査を紹介しながら美濃地域の弥生時代終末期から古墳時代初頭の変遷の様相について語ります。



夕田墳墓群 夕田茶白山古墳確認調査写真
(富加町提供)

2022年
11月6日(日) 13:30~15:00

日時
会場
料金

岐阜県博物館 けんぱくホール(関市小屋名1989)
入場無料

講師
定員
申込み

但し、本館入館には入館券(一般600円・大学生300円・高校生以下無料)が必要です
島田崇正(しまだ たかまさ) 富加町教育委員会教育課 文化財専門官
先着65名
要事前申込み(10/6(木)受付開始)
岐阜県博物館ホームページのメールフォーム
電話 0575-28-3111



お申し込みはこちら



GIFU PREFECTURAL MUSEUM
岐阜県博物館

501-3941 岐阜県関市小屋名1989
TEL 0575-28-3111/FAX 0575-28-3110
<http://www.gifu-kenpaku.jp/>

- ◆ 「博物館学芸講座」は、県民の歴史・芸術・民俗・産業・自然科学等に対する知的好奇心を喚起し、文化振興に寄与することを目的として実施する岐阜県博物館の講演会です。岐阜県及び特別展・企画展・常設展示などに関連するテーマの最新学術情報等を取り上げます。
- ◆ 岐阜県博物館では、特別展「発見！いにしへの岐阜—弥生・古墳・古代—」を開催中です。
- ◆ 関連催事として、特別展関連講演会「濃尾平野の古墳の始まりを求めて」(10/9日、岐阜県博物館・けんぱくホール)が開催されます。